

緑化だより

14 平成 19 年 3 月号



アテツマンサク：平成 19 年 2 月 20 日 撮影

緑化写真コンクール
入賞作品決定

花だより
研修会・イベント紹介
3/18: 接木と挿し木の仕方
お知らせ・案内

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://www.hiroshima-cdas.or.jp/ryokka-c>

E-mail ryokka-c@hiroshima-cdas.or.jp

平成18年度緑化写真コンクール 入賞作品決定!!

『緑化センターの自然』をテーマに募集した緑化写真コンクールに、36名81点の応募があり、2月23日(金)に開催した冬の写真教室で審査を行った結果、以下の作品が入賞されました。たくさんのご応募ありがとうございました。

引き続き、来年度も緑化写真コンクールを開催する予定です。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

入賞した作品と応募された方すべての作品(代表1枚)をレストハウスにおいて、4月6日(金)迄展示いたします。

賞	作品主題	氏名	撮影者のコメント
特選	秋色	嶋村 尚子	アスレチック入り口付近で変わった色付きをしていく紅葉の素敵な出会い。
入選	シャクナゲ	貫里 義春	小雨の中で、シャクナゲが鮮やかに咲いていました。
	晩秋	三谷 伸吾	センターの秋はとてもきれいです。特に赤い色がきれいです。
	秋桜	黒瀬 正一	晩秋の頃、辺りの紅葉も終わりを迎える時期に華麗な見事の花が咲き心癒されます。この秋桜を楽しむに遠方から来られる話を良く聞きます。何時までも元気に大勢の人を楽しませてくれる事でしょう。
佳作	孫と幸わせ一杯	田代 哲夫	下段で紙ヒコーキ競争が行われ、それを上段で孫と一緒にのんびり眺めて癒される一時。
	メタセコイアの秋	佐伯 佳正	美しく紅葉するメタセコイア、毎年秋になるのが待ちどろしい。
	自然とふれあい	佐伯 紀代美	子供たちは、自然と触れあいのびのびと育っている。将来を期待したい。
	わっ見つかった	本藤 式弘	孫とかくれんぼをしていて顔と顔が合った瞬間を切り取る。
	僕にも割れるかな	寺本 博	イベントの時、多くの子供達がマキ割及び丸太切り等で賑わっていた。

特選



「秋色」

入選



「シャクナゲ」



「晩秋」



あきざくら
「秋桜」

佳作



「孫と幸せ一杯」



「メタセコイアの秋」



「自然とふれあい」



「わっ見つけた」



「僕にも割れるかな」

花だより

ウメ バラ科 サクラ属

立春の声を聞くとウメの開花が報道されるようになります。ウメの花は古くから人々に親しまれています。花色は白色から濃紅にいたる変化はもとより、馥郁^{ふくいく}とした香りは何にも代えがたい独特のものがあるからではないでしょうか。



ウメの花

『梅』と一言で言いましても様々な園芸品種があり、紅色の八重咲きである『八重紅梅』、枝が遅くまで緑色の『青軸』、梅に鶯^{うぐいす}から名付けられた『鶯宿』^{おうしゆく}、枝が長く下垂する『枝垂』、果実が小粒の『小梅』、国内で最大の梅産地である和歌山県の『南高梅』など有名です。

花が終わると果実はどんどん生育し、未熟果は果実酒・梅シロップ・梅肉エキスに利用され、熟したものは塩漬けに、更にシソで色づけにして梅干に加工されます。これらの加工品は日本の伝統的な健康食品として大事にされてきました。

このように梅は花の観賞に始まり果実も広く利用されていますので、じっくり花を観賞し、果実の収穫期には加工・利用に挑戦してみてもいいでしょう。

研修会・イベント紹介

3月18日(日) 『接ぎ木と挿し木の仕方』 10:00～12:00 講師: 谷口 劫^{かたし}

貴重な植物や珍しい品種、たくさん増やしたいという植物がある時、種から育てる場合は採取から養生、播種、鉢上げと時間や手間が掛かります。

接ぎ木や挿し木を会得して、自分の好きな植物を増やしてみませんか。バラやマツを用いた実技研修を予定しています。

お知らせ・ご案内

繭クラフト展のお知らせ

3月1日(木)からレストハウスで繭を使ったクラフト作品を展示いたします。とても可愛い表情をした作品です。この機会に ぜひご覧下さい。

臨時開園のお知らせ

4月は毎日開園します。月曜日も開園いたします。

(4月はサクラをはじめたくさんの花が咲いています)

緑化センター職員が樹木医に認定されました

センター職員が樹木医に認定・登録されました。庭木や樹木などの緑化相談には、引き続き分かりやすく丁寧に対応してまいります。緑化相談員共々、緑化相談を受け付けております。



繭クラフト